

令和6年度 國學院大學大学院

経済支援型奨学金の募集要項（予約型・令和7年度入学者向け）

國學院大學大学院の「経済支援型奨学金（予約型）」は、経済的な困難を抱える本学入学者を対象とした奨学金制度です。支給希望者は要項を確認のうえ、世帯の生計（勤務状況や収支）を確実に把握し、申請を行ってください。本人の申請内容及びその経済的困窮度に基づいて、支給対象者の選考を実施いたします。なお、収入等に関する申告漏れがある場合や虚偽の申請をした場合、特別な理由なく指示された書類を指定された期限までに揃えることができない場合には、奨学金の支給ができかねますので、予めご了承ください。

1. 奨学金の支給額

A ランク：授業料相当額の 80%（約 40 万円）

B ランク：授業料相当額の 50%（約 25 万円）

C ランク：授業料相当額の 30%（約 15 万円）

2. 申請期間

令和6年6月29日（土）～令和6年7月5日（金）16時（締切厳守）

*急病等のやむを得ない事情により、申請期間中に書類の提出が難しい場合は、必ず申請期間内に大学院事務課に連絡してください。

3. 申請書類の提出先

國學院大學 教学事務部 大学院事務課

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

Email:daigakuin-j@kokugakuin.ac.jp Tel:03-5466-0142

4. 申請書類の提出方法

・メール提出：

メールのタイトル及び添付書類に「大学院経済支援型（予約型・本人氏名）」を入れて下さい。

・郵送：書留、レターパック等記録が残る形で郵送して下さい。

・窓口提出：【開室時間】（月～金曜日）9～18時、（土曜日）9～17時

提出書類の不備、世帯構成や家計状況を確認します。（申請書提出後に不足書類や確認事項が判明した場合は、大学院事務課から連絡することがありますので、速やかに対応してください。連絡が取れない、または必要書類の提出が確認できない場合には選考の対象外となりますので、ご注意ください。）

5. 選考結果の通知・奨学金の支給時期

選考の結果は8月下旬頃までに通知します（選考に時間を要した場合には、通知が遅れることがあります）。奨学金は令和7年4月に本学大学院に入学後、支給される予定です。

6. 提出書類

(1) 申請時に必要な提出書類

- ① 奨学金申請書（様式1）
- ② 住民票（世帯全員の記載のあるもの）
- ③ 健康保険証の写し（本人または配偶者が被保険者であるもの）
 - ・独立生計者の場合のみ提出
- ④ 収入に関する書類（本人及び主たる家計支持者のもの）
 - ・令和6年度（令和5年度の収入を記載した）課税（非課税）証明書

(2) 入学後の追加提出書類

- ・大学院奨学金銀行口座届

(3) 提出書類の例

本人(アルバイトなし)、父(自営業)、母(パート)、祖母(年金受給中)の世帯の場合

- ・本人：課税（非課税）証明書
- ・父：課税（非課税）証明書
- ・母：課税（非課税）証明書
- ・祖母：提出不要

7. 独立生計者について

下記の条件全てに該当する方については、独立生計者（父母等の収入を含めず、申請者と配偶者の収入のみを基準に選考）と認定することができますので、申請の際に父母等の家族の収入状況を全部記入のうえ、必要な書類も併せて提出してください。なお、申請内容によっては独立生計者として認められない場合もあります。

○独立生計者の条件（①～③のすべてに該当していること）

- ① 所得税法上、父母等の扶養親族でない者
 - ② 本人（配偶者がいるときは、配偶者を含む。）に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明書が発行される者。
 - ③ 本人（配偶者がいるときは、配偶者を含む。）が被保険者となる健康保険証を持つ者又は本人（配偶者がいるときは、配偶者を含む。）が世帯主として国民健康保険証を持つ者
- *前年において独立した家計を営むだけの収入があったこと、または、今年中において独立した家計を営むだけの収入の見込みがあることが条件となります。「衣食住にかかる費用を主として父母等からの援助（送金や住居の提供）等で賄う者」等は、独立生計者に該当しません。

8. 特別控除等に関する書類（特別控除を希望しない場合は提出不要）

- ① 高校生以上の就学者：在学証明書 又は 学生証の写し
- ② 母子・父子世帯：住民票で確認
- ③ 障がい者：身体障がい者手帳等の写し
- ④ 長期療養者：医療費の領収書等の写し（写）等
* 長期療養者に関する特別控除を申請する場合には、予め大学院事務課に相談してください
- ⑤ 日本学生支援機構奨学金貸与状況については、あくまでも参考にさせていただきますので、「貸与期間」及び「貸与金額」を入れて下さい。

9. 奨学金申請書の記入について

- ① **申請者情報**には、氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレスを記入し、下記の項目はプルダウンから選択して下さい。
所属：「文学研究科/法学研究科/経済学研究科」
専攻：「神道学・宗教学/文学/史学/法律学/経済学」
課程・学年：「博士前期1年/博士前期2年/博士後期1年/博士後期2年/博士後期3年」
通学区分：「自宅/自宅外」（令和6年4月からの予定を選択して下さい）
性別：「男/女」
- ② **就学者を除く家族**には、同居・別居を問わず生計を一にする方全員の氏名、年齢、職業、収入を記入し、下記の項目はプルダウンから選択して下さい。
続柄：「空白/本人/父/母/配偶者/その他」
収入については、本人の他、父母（父母がいない等の場合は父母に代わる家計支持者）の収入のみ記入して下さい。
「収入」は、令和5年分（令和5年1月～12月）の収入を記載して下さい。給与所得者については課税証明書の「給与支払金額」、自営業者については課税証明書の「総所得金額」（売上から必要経費を引いたもの）を、それぞれ記入して下さい。
- ③ **特別控除関係①**には、続柄、氏名、年齢、学校名を記入し、下記の項目はプルダウンから選択して下さい。
続柄：「空白/兄/姉/弟/妹/子」
国・私：「国公立/私立」
種別：「大学/高校/中学/小学校/専修学校等」
通学区分：「自宅/自宅外」
- ④ **特別控除関係②**には、母子・父子家庭である場合、世帯内に障がい者、長期療養者がいる場合には、それぞれ該当する欄に指定の項目を記入して下さい。なお、該当者がいない場合記入は不要です。
※独立生計者として申請する場合は、②及び③の記入欄に、本人と父母の他、配偶者、子女についても記入して下さい。また、収入については、本人と配偶者の他、父母についても記入

してください。

10. 注意事項

- ① 奨学金の受給者数および支給額は、申請者数や予算額により決まります。
選考に際しては、申請書に記載された収入等に基づき、家計評価額を算出します。申請者のうち、この家計評価額の小さい順(マイナス幅の大きい順)に奨学金を支給しますので、世帯や家計に変更が無い場合でも、年度ごとに奨学金受給の結果が異なることがあります。
- ② 申請書類が不足している場合や家計状況が不明な場合は申請を受理できません。やむを得ない理由により、申請期間中に提出できない書類がある場合、必ず申請時にその旨を申し出てください。
- ③ 経済支援型奨学金(予約型)に採用された場合、入学後6月頃に在学生に向けて募集を行う経済支援型奨学金に応募することはできません。
- ④ 奨学金の申請可能年数について
奨学金の申請は原則として標準修業年限以内のみ可能とします。ただし、在学中に休学した場合には、その休学期間を除外して修業年限を計算します。
例) 令和4年4月に博士前期課程へ入学した場合、令和4年度と令和5年度にしか奨学金を申請することができません。ただし、令和5年4月から令和6年3月まで休学した場合には、令和6年度の奨学金への申請が可能です。
- ⑤ 奨学金受給後同年度内に休学或いは退学された場合、支給相当額を返金してもらいます。
- ⑥ 在留資格「留学」の在留カードを持ち、留学生として入学する予定の方は申請できません。
- ⑦ 個人情報保護について
奨学金申請に伴い提出した個人情報については、奨学金選考以外の目的に利用することはありません。データ入力および帳票出力の目的で業務委託する場合は、受託業者と個人情報を法令および本学との契約に則り取り扱うよう厳正に管理いたします。